

小美玉市		比 率 の 状 況	実質赤字比率 (早期健全化基準) (%)	— (13.10)	実質公債費比率								
					区 分	決算額 (単位:千円、%)			平成19年度の内訳				
						平成17年度	平成18年度	平成19年度					
平成19年度 決算に基づく 健全化判断比率 の状況		実質赤字比率	区 分		決算額(単位:千円、%)	決算額 (単位:千円、%)			平成19年度の内訳				
			線上充用額 (A)	—	公債費充当一般財源等額 (繰上償還額、公営企業債償還額及び満期一括地方債の元金に係るものを除く)	(1)	1,746,036	1,748,379	1,771,618	(3)の内訳(上位事業及びその他)	決算額(単位:千円)		
			支払繰延額 (B)	—	満期一括地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)等	(2)	0	0	0	水道事業会計	53,295		
			事業繰越額 (C)	—	公営企業債の財源に充てたと認められる繰出金	(3)	414,953	514,235	591,717	病院事業会計	13,667		
			標準財政規模 (D)	11,660,760	一部事務組合等の起こした地方債の償還に充てたと認められる補助金又は負担金	(4)	232,460	225,120	259,835	下水道事業特別会計	524,755		
			実質赤字比率 ((A)+(B)+(C)) / (D)	—	債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの	(5)	0	0	0				
			連 結 実 質 赤 字 比 率		資金不足比率	実質公債費比率 (C) / 3		13.3					
			区 分		決算額 (単位:千円・%)	(単位:%)	将 来 負 担 比 率			左 の 内 訳			
			実質収支	一般会計 (1)	605,634	/	区 分			決算額 (単位:千円、%)		左 の 内 訳	
				霊園事業会計 (2)	515		(N-1)年度末一般会計等の地方債現在高	(1)	13,879,660		(3)の内訳(上位事業及びその他)	決算額(単位:千円)	
			資金不足額又は資金剰余額	水道事業会計 (4)	668,497		—	債務負担行為に基づく支出予定額	(2)	183,957		水道事業会計	579,011
				病院事業会計 (5)	0		—	一般会計等以外の会計の地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額	(3)	9,246,211		病院事業会計	165,991
				法適用事業	(6)			—	組合等の地方債の元金償還に対する当該団体の負担見込額	(4)	1,005,628		
(7)		—			退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額		(5)	4,978,987					
(8)		—			設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額		(6)	6,668		下水道事業特別会計	8,501,209		
(9)	41,382	—			連結実質赤字額		(7)	0					
その他特別会計	公共下水道事業特別会計 (9)	41,382		—	組合等の連結実質赤字額相当額のうち当該団体の一般会計等の負担見込額		(8)	0					
	農業集落排水事業特別会計 (10)	8,618		—	(N-1)年度末の充当可能基金現在高		(9)	2,055,681					
	(11)		—	特定の歳入見込額	(10)		51,503		(6)の内訳(上位団体及びその他)	決算額(単位:千円)			
	(12)		—	地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額	(11)		16,064,827		茨城県信用保証協会	4,538			
	国民健康保険特別会計 (事業勘定) (13)	166,098	/	/	小計 (将来負担額-(9)~(11))		(A)	11,129,100		美野里町農業公社	2,130		
	国民健康保険特別会計 (直診勘定) (14)	12,587			標準財政規模		(12)	11,660,760					
老人保健特別会計 (15)	17,085	災害復旧費等に係る基準財政需要額			(13)		480,278						
介護保険事業特別会計 (16)	38,562	災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金に係るもの)			(14)		0						
(17)		事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費			(15)		252,716						
(18)		事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(準元利償還金に係るもの)			(16)		451,065						
連結実質赤字額 ((1)~(18)) (A)	0	密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金	(17)		0		将来負担比率						
標準財政規模 (B)	11,660,760	密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金 (地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)	(18)		2,296		(A)/(B)×100	106.2					
連結実質赤字比率 (A)/(B)×100	—	小計 (標準財政規模(12)-算入公債費等(13)~(18)) (B)			10,474,405								

※平成19年度は、全ての会計において黒字となっているため、連結実質赤字額は0、連結赤字比率及び資金不足比率は—表示になっています